

Becky! HV Plug-in

ユーザーズマニュアル Ver.1.0.0



もくじ

Introduction ----- Becky! HV Plug-in について	3
1. Becky! HV Plug-in の概要	3
2. このドキュメントについて	3
Chapter 1 ----- 使用前の準備	4
1. 動作環境	4
2. セットアップ	4
Chapter 2 ----- 基本的な使い方	7
1. HV-Script 付きメールの作成	7
2. HV-Script 付きメールの閲覧	9
Chapter 3 ----- 機能詳細	10
1. 追加メニュー	10
2. スクリプトエディットダイアログ	11
2.1. 開くボタン、保存ボタン	11
2.2. OK ボタン、キャンセルボタン	12
2.3. 再生 / 停止ボタン	13
2.4. 挿入系ボタン	13
2.5. 声質変更	15
2.6. 音量バー	15
Chapter 4 ----- エラーメッセージ	16

<更新履歴>

バージョン	日付	内容
1.0.0	2004/01/29	新規作成

- 本書の著作権は、ヤマハ株式会社に属しています。
- 本書の内容の転載・一部複製には、ヤマハ株式会社の承諾が必要です。
- 本書の内容は予告なく変更される場合があります。

Introduction ----- Becky! HV Plug-in について

1. Becky! HV Plug-in の概要

Becky! HV Plug-in は Becky! Internet Mail Ver.2（以降、Becky と表記します）用のプラグイン DLL です。HV-Script の編集支援および再生の機能を Becky 本体に追加します。これにより **HV-Script ファイル(*.hvs)の再生に対応した携帯端末と、あるいはプラグインを導入した Becky 同士で HV-Script 付きのメールを簡単にやり取りできるようになります。**

2. このドキュメントについて

本書は Becky! HV Plug-in（以降、HV Plug-in と表記します）のユーザーズマニュアルです。HV Plug-in のセットアップ方法、使い方について記述しています。構成は以下のようになっていますので、必要なところからお読みください。

セットアップの方法	————→ Chapter 1 使用前の準備
基本的な使い方を知りたい	————→ Chapter 2 基本的な使い方
詳しい使い方を知りたい	————→ Chapter 3 機能詳細

Chapter 1 ----- 使用前の準備

HV Plug-in を使用する前に必要な準備事項について解説します。

1. 動作環境

HV Plug-in は以下の環境において動作します。

対応機種	Windows [®] 2000、Windows [®] XP のどちらかの OS を搭載したコンピュータ
CPU	Celeron [®] 400MHz 以上、またはその互換プロセッサ
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き領域

2. セットアップ

HV Plug-in にはインストーラが付属しています。下記の手順でセットアップ作業を行ってください。ただし Becky 本体のセットアップはあらかじめ終了していることを前提とします。

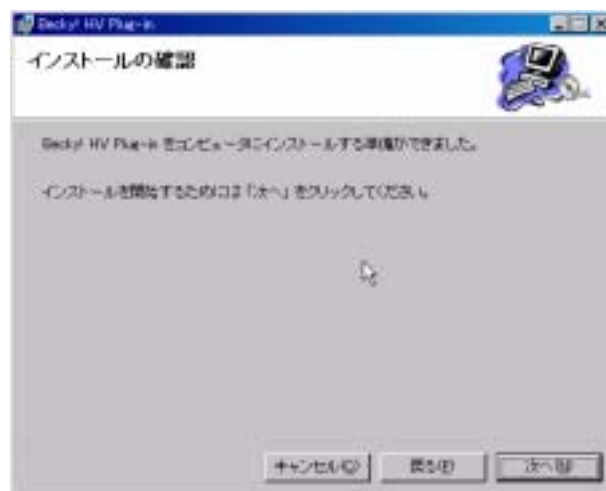
- ① Becky が起動状態でないことを確認し、「setup.exe」を実行します。
「セットアップウィザード」が表示されますので、[次へ(N)]ボタンを押します。



- ② インストール先のフォルダを選択します。初期状態では Becky のデフォルトインストール先が表示されています。Becky を別の場所にインストールしている場合は RimArts フォルダの存在する場所を正しく指定してください。



- ③ インストールを開始します。[次へ(N)]ボタンを押してください。



- ④ インストールの進捗状況が表示されます。



- ⑤ インストールが完了しました。



※HV Plug-in のアンインストールはコントロールパネル内「プログラムの追加と削除」から行うことができます。

Chapter 2 ----- 基本的な使い方

自分宛に HV-Script 付きメールを送る場合を例に示し、基本的な使い方を解説します。

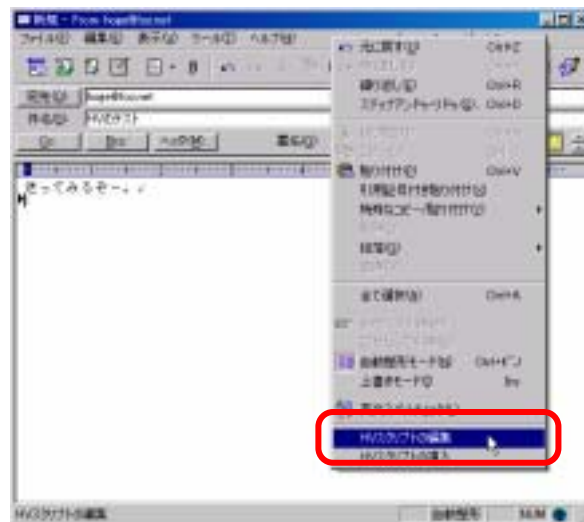
1. HV-Script 付きメールの作成

- ① メール作成ウィンドウを起動します。

宛先、件名、本文の入力については通常のメール作成の場合と同じです。

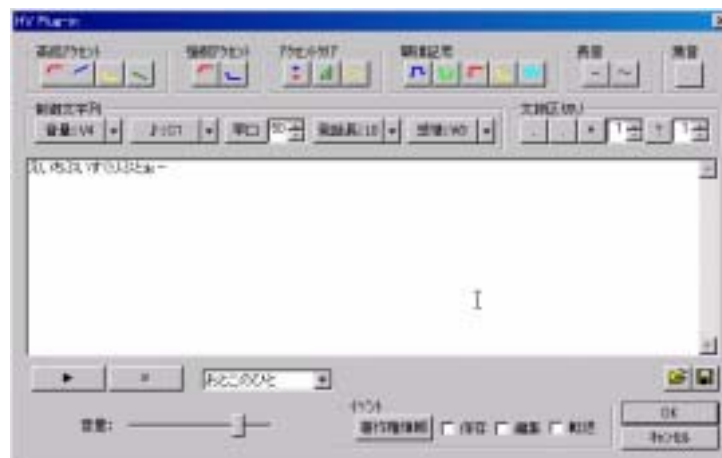
- ② 添付する HV-Script を作成します。

本文入力エリアの右クリックメニューから「HV スクリプトの編集」を実行します。

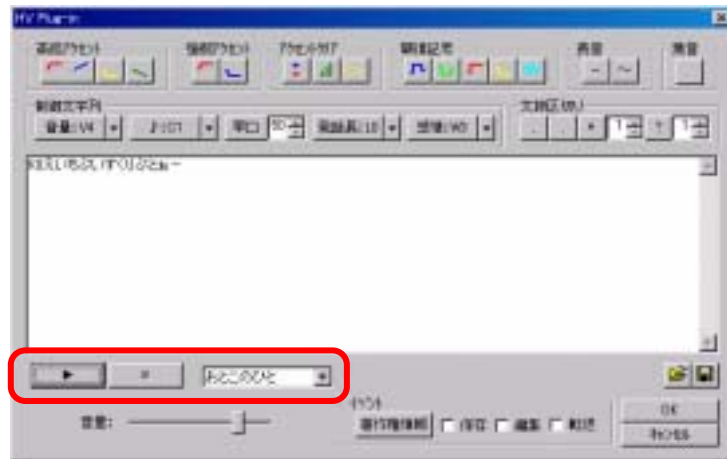


- ③ 起動したダイアログに喋らせた文字列をひらがなで入力します。

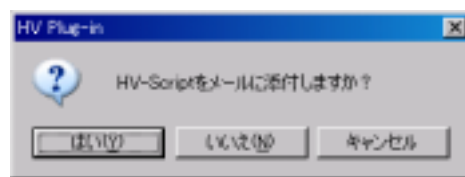
(例：えいちぶいすくりぷとぉー)



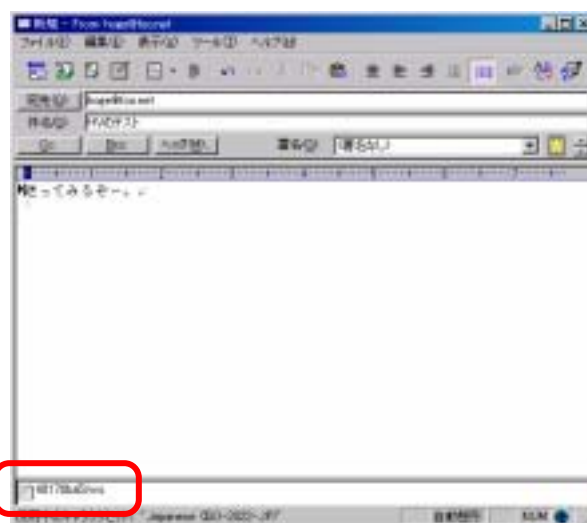
- ④ 文字列を一通り入力したら試聴してみます。
 声を選択して、再生ボタンを押してください。
 スクリプトの先頭に選択した声に応じた記号が自動挿入されます。



- ⑤ HV-Script が完成したらメールに添付して送信します。
 ダイアログの[OK]ボタンを押し、確認メッセージで[はい(Y)]を選択します。

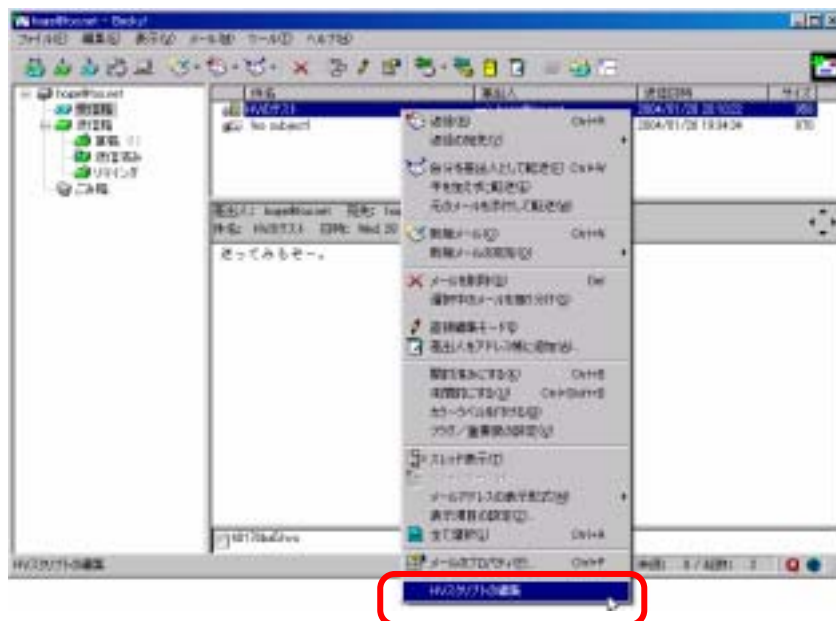


メールに HV-Script ファイル(*.hvs)が添付されます。

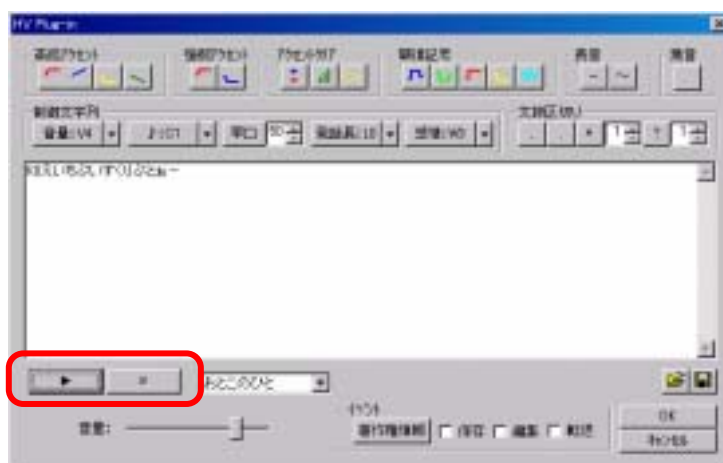


2. HV-Script 付きメールの閲覧

- ① 受信メールの中から先ほど作成したメールを選択し、右クリックメニューから「HV スクリプトの編集」を実行します。



- ② 添付されている HV-Script ファイル(*.hvs)の内容がダイアログに読み込まれます。再生ボタンを押して HV-Script を聞くことができます。



Chapter 3 ----- 機能詳細

HV Plug-in によって Becky に追加される機能について解説します。

1. 追加メニュー

Becky 本体に各種のメニューが追加されます。

HV Plug-in の機能は、主にこれらの追加メニューから利用することになります。

HV スクリプトの編集

以下の場所にメニューが追加されます。

- メール作成ウィンドウの右クリックメニュー
- メール作成ウィンドウのメニューバー「ツール(T)」以下
- メインウインドウのメニューバー「ツール(T)」以下

選択中・編集中のメールに HV-Script ファイル(*.hvs)が添付されていれば、その内容を読み込んだ[スクリプトエディットダイアログ](#)を起動します。(複数ファイル添付されている場合は先頭のものを読み込みます。) 特定のメールが選択されていない場合、もしくは選択中のメールに HV-Script が添付されていない場合は空のダイアログを起動します。

HV スクリプトの挿入

- メール作成ウィンドウの右クリックメニューに追加されます。

添付されている HV-Script ファイル(*.hvs)の内容をメール本文のカーソル位置に挿入します。

(複数ファイル添付されている場合は先頭ものを挿入します。)

HV Plug-in について

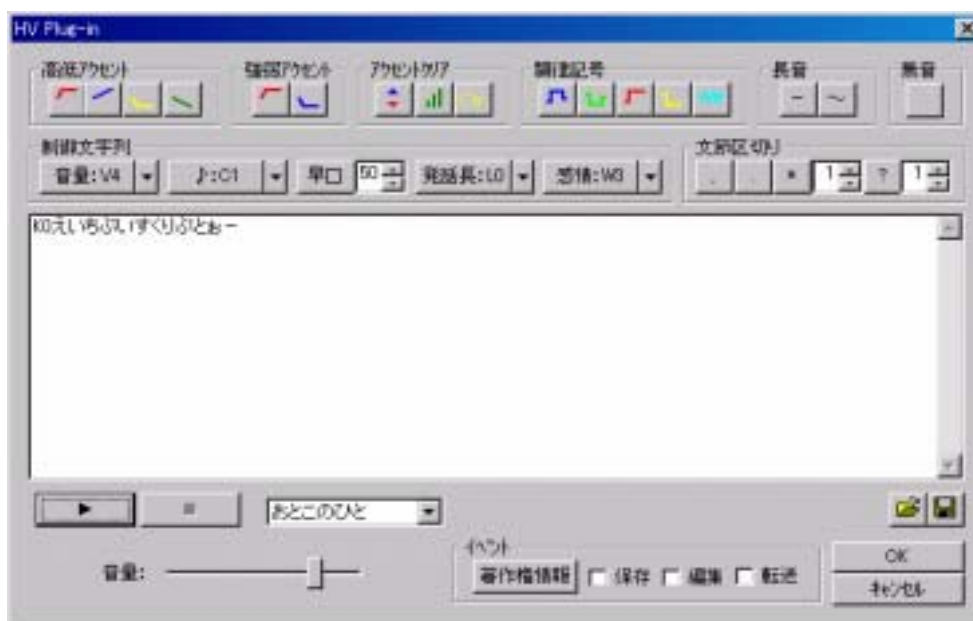
メインウインドウのメニューバー「ヘルプ(H)」以下に追加されます。

HV Plug-in のバージョン、著作権情報を表示するダイアログを表示します。

2. スクリプトエディットダイアログ

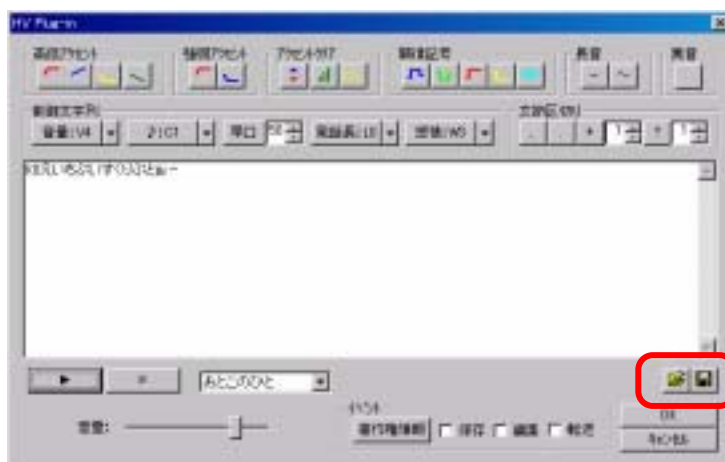
スクリプトエディットダイアログでは、単に HV-Script を再生できるだけでなく HV-Script を細かく編集することが出来ます。例えば、ひらがな以外に韻律記号や制御文字を使用することで HV-Script に表情をつけたりすることが可能です。

(例 : K2S52V5W5^は^し\$る\$は^し\$る^そ\$れ^そ\$れ K11C2S46 ぽ D1 こ F2 ぽ G3L1 こ～.)



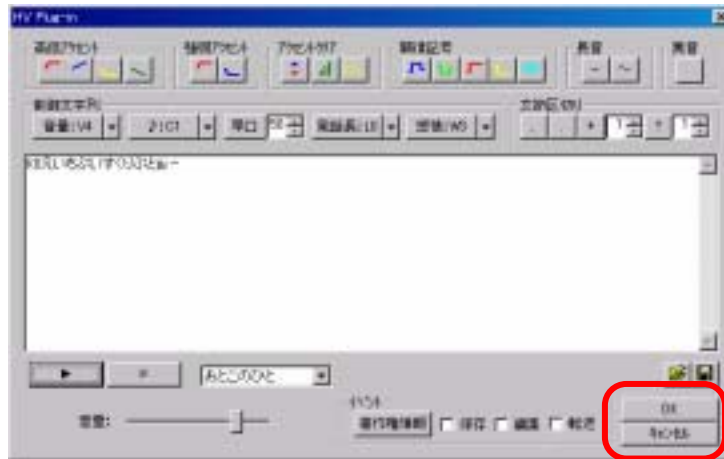
2.1. 開くボタン、保存ボタン

それぞれ「ファイルを開くダイアログ」「名前をつけて保存ダイアログ」を表示します。



2.2. OK ボタン、キャンセルボタン

スクリプトエディットダイアログを閉じます。

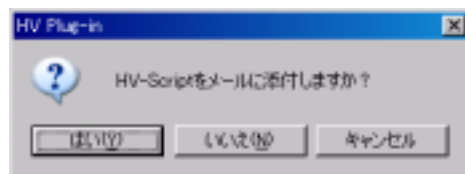


2.2.1. 「OK」 ボタン

[OK]ボタンを押した際の動作は、ダイアログの呼び出し元により異なります。

メール作成画面内のメニューから呼び出された場合

以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] : HV-Script を作成中のメールに添付してダイアログを閉じます。

[いいえ] : HV-Script を破棄してダイアログを閉じます。

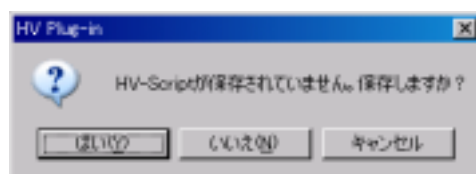
[キャンセル] : ダイアログに戻ります。

NOTE!!

添付ファイルの名前は自動的に付加されます。メールの再編集時、既に添付ファイルが存在する場合は、編集元のファイルと異なる名前で新たにファイルが添付されますので、必要に応じ元のファイルの添付を解除してください。

メインウインドウ内のメニューから呼び出された場合

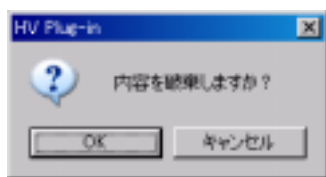
HV-Script に対し編集が行われている場合のみ以下の確認メッセージを表示します。



- [はい] : ファイル保存ダイアログを表示します。
- [いいえ] : HV-Script を破棄してダイアログを閉じます。
- [キャンセル] : ダイアログに戻ります。

2.2.2. 「キャンセル」 ボタン

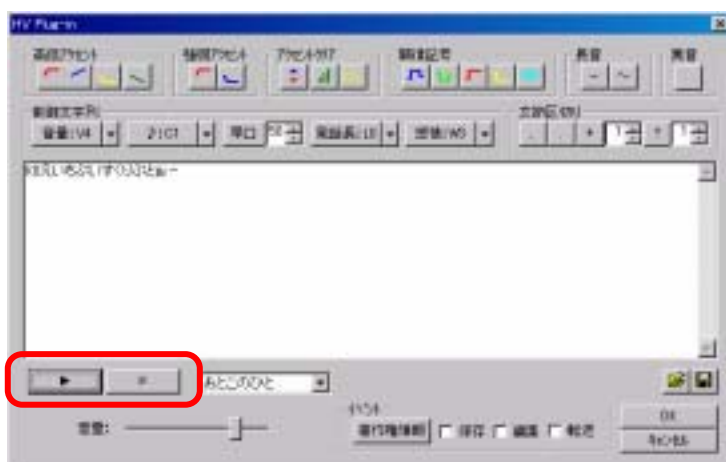
[キャンセル]ボタンが押された場合、以下の確認メッセージを表示します。
ダイアログ右上の「閉じるボタン☒」が押された場合も同様の動作をします。



- [OK] : HV-Script を破棄してダイアログを閉じます。
- [キャンセル] : ダイアログに戻ります。

2.3. 再生 / 停止ボタン

表示されている HV-Script の再生および停止を制御します。
再生前には HV-Script の最適化処理が行われます。



NOTE!!

ひらがな 1 文字の前に高低アクセント記号が複数種類存在するスクリプトの再生は保証しません。

2.4. 挿入系ボタン

カーソル位置に各種の記号を挿入します。
挿入時の操作方法の違いにより以下に分類されます。

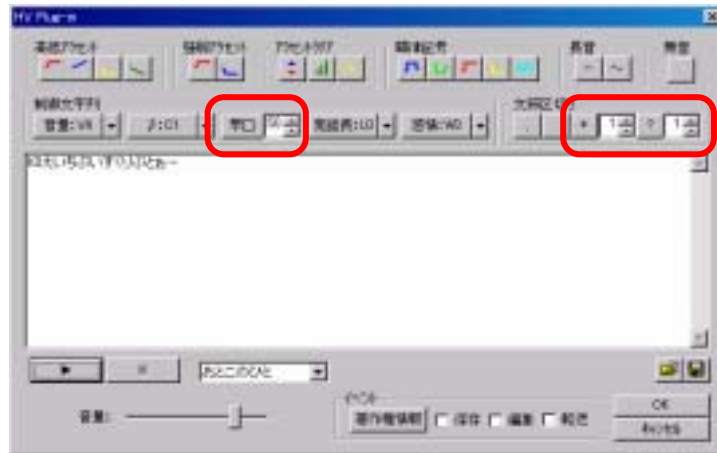
NOTE!!

HV-Script の韻律記号や制御文字列等の詳細な仕様については「日本語 HV-Script フォーマットガイド」をご参照ください。

2.4.1. 「早口」、「*」、「?」

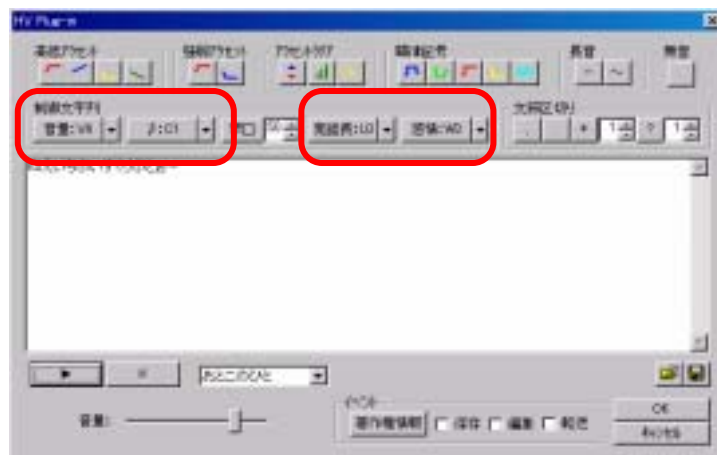
右側の数値も一緒に挿入されます。

数値が1の場合、「早口」のみ数値も挿入されます。



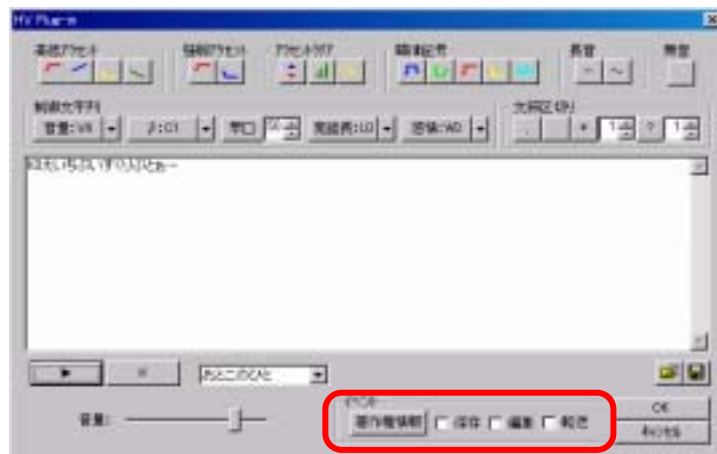
2.4.2. 「音量」、「♪」、「発話長」、「感情」

右側の「▼」から値を選んだ後、ボタンを押してください。



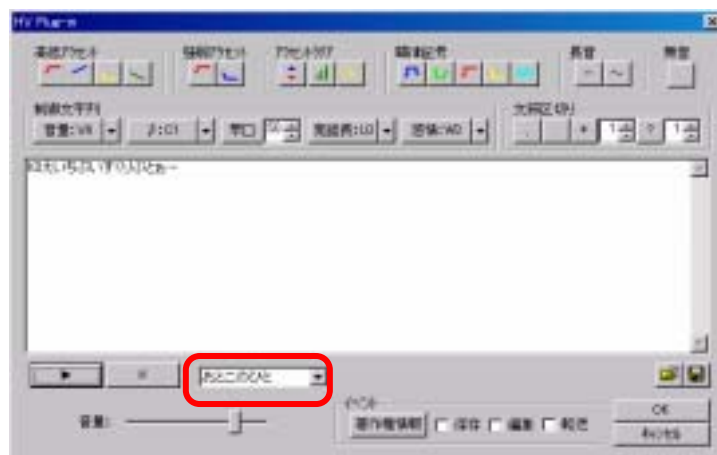
2.4.3. 「著作権情報」

右側のチェックボックスにチェックした後、ボタンを押してください。



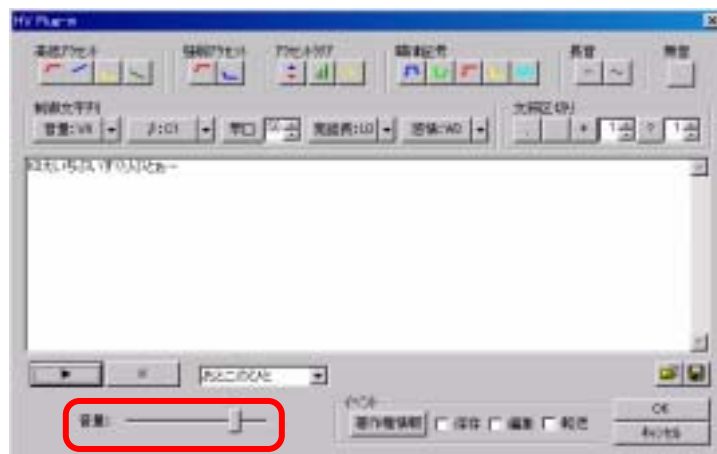
2.5. 声質変更

声を選択します。HV-Script の先頭に反映されます。



2.6. 音量バー

再生音量を変更します。



Chapter 4 ----- エラーメッセージ

HV Plug-in の操作中にエラーが発生した場合に表示されるメッセージの一覧です。

エラーメッセージ	原因と主な対策
HV-Script に有効な文字列がありません。	HV-Script にひらがなが入っていますか？HV-Script を確認してください。
HV-Script のフォーマットが不正です。	韻律記号が連続して 100 個以上入っている可能性があります。「日本語 HV-Script フォーマットガイド」を参照し、HV-Script を確認してください。
一文節の長さが 100 バイトを超えています。	一文節の長さが 100byte を超えています。適当な位置に文節区切り記号を挿入し、一文節の長さを 100byte 未満にしてください。
HV-Script ファイル(*.hvs)の読み込みに失敗しました。	ファイルの読み取りが許可されていない可能性があります。ファイルの属性を確認してください。
HV-Script ファイル(*.hvs)への書き込みに失敗しました。	同名のファイルが読み取り専用で存在している、もしくはフォルダ自体への書き込みが許可されていない可能性があります。フォルダおよびファイルの属性を確認してください。
拡張子が.hvsではありません。またはファイルパスが長すぎます。	読み込もうとしたファイルの拡張子は.hvs になっていませんか？もしくは、入力されたファイルの絶対パスが文字数の制限を越えているようです。ファイルの拡張子を確認するか、ファイルを上位の階層に移動する、またはフォルダ名・ファイル名を短くしてください。
DLL の初期化でエラーが発生しました。	HV Plug-in が使用する DLL の初期化に失敗しました。Becky 再起動後も表示される場合は、インストーラを実行し修復作業を行ってください。
再生時に内部的なエラーが発生しました。	HV-Script の再生時に利用する DLL で内部エラーが発生しました。Becky 再起動後も表示される場合は、インストーラを実行し修復作業を行ってください。
添付ファイルの取得に失敗しました。	添付ファイルのデコードに失敗しました。添付ファイルのエンコード方式を Base64 にしてください。